

患者団体からの意見聴取について

1 目的等

胸腹部臓器の障害認定に関する専門検討会における検討内容に関し、患者サイドの意見を聴取することにより、胸腹部臓器の障害の実態をより正確に把握する。

2 聴取の方法

的確な意見の聴取をすみやかに行うため、聴取は患者団体から行うものとする。

なお、聴取する団体は以下の基準に従って選定する。

- ・ 業務上の傷病を原因とする障害の患者団体であること
- ・ 全国組織の患者団体であること
- ・ 患者の実態に関する意見を提出できると認められる規模(構成員が100人以上)の患者団体であること

3 団体名

別紙のとおり

意見聴取対象団体

団体名	対象	会員数
循環器関係		
日本心臓ペースメーカー友の会	心臓疾患	2,700人
心臓病者友の会	心臓疾患全般	900人
呼吸器関係		
全国低肺機能者団体協議会	慢性呼吸不全	4,000人
全国呼吸機能障害者団体もみじ会	呼吸機能障害	500人
全国じん肺患者同盟	じん肺	7,000人
ベンチレーター使用者ネットワーク	人工呼吸器使用者	352人
腹部臓器関係		
アルファ・クラブ	胃切除者	4,230人
日本肝臓病患者団体協議会	肝臓疾患	10,000人
全国肝臓病患者連合会	肝臓疾患	3,000人
(社)日本オストミー協会	人工肛門、人工膀胱	12,000人
泌尿器関係		
(社)全国腎臓病協議会	腎臓疾患	94,000人
片腎会	腎臓疾患	120人
日本コンチネンス協会	失禁、排泄障害	1,000人